

資料3 - 3

チェーンストアの環境への取組み

日本チェーンストア協会



みんなで止めよう温暖化¹

チーム・マイナス6% www.team-6.jp

日本チェーンストア協会の概要

1. 設 立 昭和42年(1967年)8月2日

2. 目 的 チェーンストアの健全な発展と普及を図ることにより、小売業の経営の改善を通じて、わが国流通機構の合理化、近代化を促進するとともに、国民生活の向上に寄与する。

3. 会員資格

通常会員 チェーンストアを営む小売業法人であって、11店舗以上または年商10億円以上のもの。

賛助会員 協会の趣旨に賛同し、これに協力するもの。

4. 会員数

通常会員 72社

賛助会員 516社

5. 会員売上高

13兆8396億円(2007年度)

チェーンストアの環境への取組み

地球温暖化防止への取組み

環境に配慮した店舗作り

環境に優しい商品供給

省資源への取組み

商品包装の適正化

レジ袋削減の積極的な推進

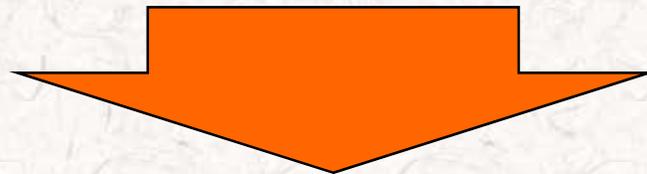
リサイクル・店頭回収の推進



地球温暖化防止への取組み

チェーンストアにおけるCO2排出の動向

日本チェーンストア協会会員企業のCO2排出量
→年間658万t(2006年度)

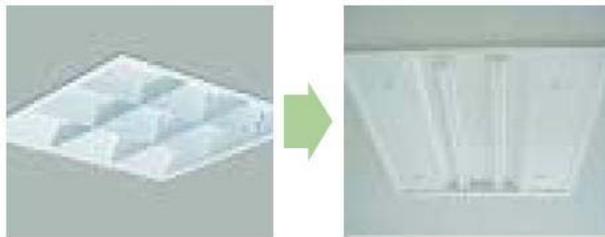


エネルギー消費原単位 ($\text{kwh}/\text{m}^2 \cdot \text{h}$) あたり
4%改善(1996年比)
をめざし効率的な取組みを實踐中

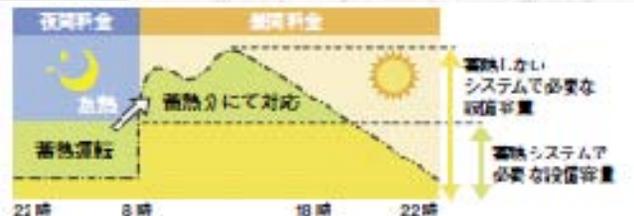
地球温暖化防止への取組み

環境に配慮した店舗作り

- ・照明・空調設備を高効率機器に入れ替え推進
- ・冷凍冷蔵機器の夜間ナイトシャッター導入
- ・厨房機器の電化推進(熱発生抑制)
- ・深夜電力の活用 など



照明機器効率化
(高照度、省電力へ)



余剰電力の積極活用



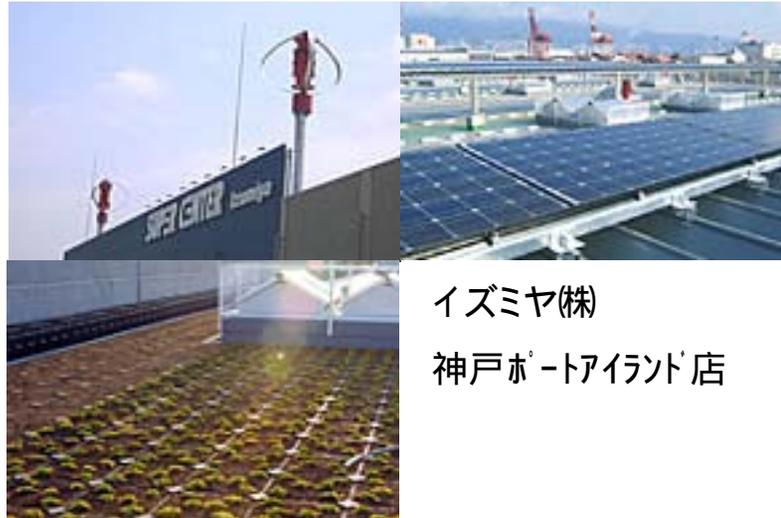
冷蔵機器のナイトシャッター
(冷気の漏れを防ぎます)

地球温暖化防止への取組み

環境配慮型店舗の建設例



イオン(株)柏SC



イズミヤ(株)
神戸ポートアイランド店

- ・壁面、屋上緑化
- ・ソーラーパネルや風力発電による自家発電など

電力消費及びCO2排出の低減のための実験的な技術導入を行い、その効果の検証を行っています。

地球温暖化防止への取組み

環境にやさしい商品供給

- ・詰め替え商品の積極的な展開
- ・リサイクル商品の販売促進
- ・青果のばら売り推進 など

左:各種詰め替え、再生資源利用商品
右:トレイの素材変更



省資源への取組み

商品包装の適正化

日本チェーンストア協会では
過剰包装を防ぐため「包装適正化要綱」を策定し、
品質保持と省資源 に努めています

包装適正化推進要綱
青果物包装改善要綱
塩干物包装改善要綱



商品を安全にご提供
ばら売り・無包装の推進



省資源への取組み

レジ袋削減の推進

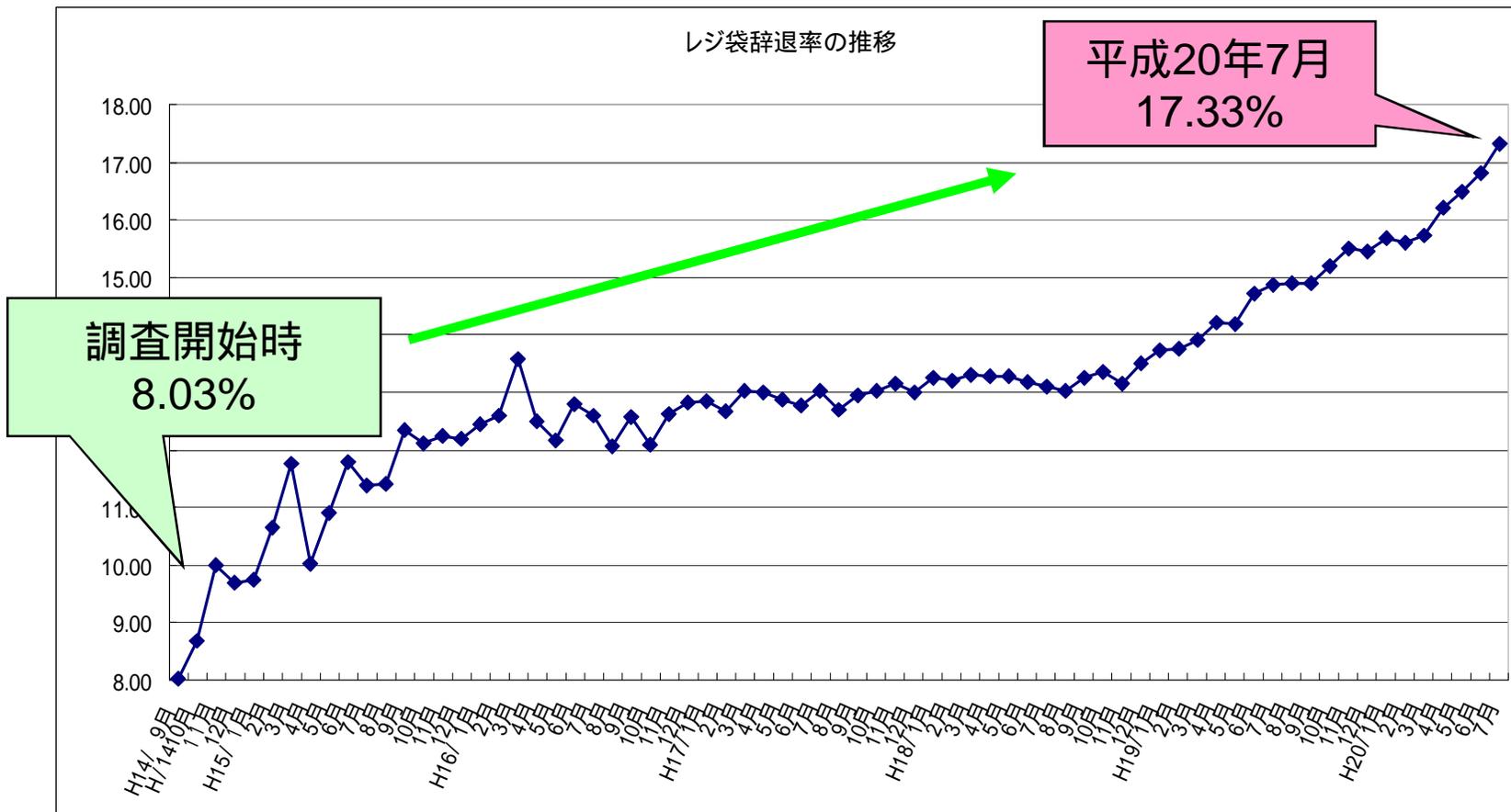
「マイバッグでお買い物～レジ袋一緒に減らしましょう～」
キャンペーンを展開しています

- ・ 2010年度末までに
レジ袋辞退率を30%に
(平成20年月7現在
17.33%)
- ・ まずは従業員からマイバッグ



省資源への取組み

レジ袋削減の推進 レジ袋辞退率の推移



省資源への取組み

レジ袋削減の推進

オリジナルマイバッグ・マイバスケットのご提供
スタッフ・ポイントなどによる還元サービス
地域行政や地元住民の皆様とのパートナーシップ
→**レジ袋有料化の導入**も始まっています



左:繰り返しご利用いただけるバスケット

右:マイバッグでのお買い物を呼びかけています



省資源への取組み

各種リサイクルへの取組み

容器包装リサイクル法の遵守

→特定事業者として再商品化義務を履行

3R(リデュース・リユース・リサイクル)を積極的に推進しています

店頭回収ボックスを設置し、
各種容器のリサイクルに努めています

平成19年度回収実績	
petボトル	約2億6400万本
紙パック	約4億枚
プラスチックトレイ	約27億8000万枚
	回収重量より換算



省資源への取組み

各種リサイクルへの取組み

食品リサイクルの推進

→食品リサイクル法に基づく再資源化

33.8%の再生利用等実施率 (日本チェーンストア協会会員平均)

野菜くず、廃油、魚のあらなど

肥料・飼料化

新たな農・畜産品に
生まれ変わります



皆様とともに持続可能な未来を・・・

ご静聴ありがとうございました

日本チェーンストア協会

<http://www.jcsa.gr.jp/>

